

各地でにぎやかに

市内の夏祭り



町内は祭り一色に(三里塚祇園祭)



威勢の良い掛け声とともに(飯田町・琴平神社祭礼)



力強い神輿の渡御(麻賀多神社例大祭)

7月・8月に、市内各地で夏祭りが行われました。山車や屋台を曳く威勢のいい掛け声や、軽快な音色のお囃子が各町内をにぎわし、夏の成田を「祭り色」に染めていました。

▶ 成田ブランドの構築を目指して④

新たな魅力を発信!

成田ブランド推進プロジェクトチームでは、ブランド構築に向けた活動の情報を広く発信するために、ウェブサイトの作成に取り組んでいます。掲載内容は、成田空援隊とプロジェクトチームの活動、ご当地グルメの開発状況、成田ロケーションサービス(ロケ誘致)などの情報です。

主に首都圏に向けて、新しく魅力的な情報を日々発信し続けることで、「成田」の認知度の向上を目指していきます。

※くわしくは企画政策課(☎20-1500)へ。



公開に向けて、鋭意準備中!

国際交流講演会

戦場カメラマンが熱弁



身振り手振りを交えながら

戦場カメラマンの渡部陽一さんを講師に招き、8月7日、国際文化会館で「国際交流講演会」が開催されました。講演のテーマは、「戦場での家族愛と心のふれあい」。130カ国以上の戦場や被災地を取材したという渡部さんが語る、戦地に生きる子どもの生活や戦争の現実、集まった756人の聴衆は熱心に聞き入っていました。

夏休み工作教室・ライトレースカーの製作

チューンアップに夢中

子どもたちに、モノづくりの楽しさを知ってもらおうと8月3日～5日、「下総高等学校 夏休み工作教室・ライトレースカーの製作」が中央公民館で開催されました。ライトレースカーは、車体前部の赤外線センサーが床面の色を識別し、コースとして引かれたライン上を走行する車。速く、正確に走行させることができるようセンサーの取り付け位置を工夫するなど、子どもたちは試行錯誤を重ねながら「マイカー」のチューンアップに取り組んでいました。



ラインを識別してコーナリング

折り鶴平和プロジェクト

広島・長崎に届けよう



園児たちも積み込みをお手伝い

平和への願いを込めた千羽鶴を被爆地に届ける「折り鶴平和プロジェクト」。3年目を迎えた今年は、昨年を約4万羽上回る19万羽の折り鶴が市民から寄せられました。8月2日に市役所で「出発式」が行われ、折り鶴はつるぶえ保育園の園児や市内の老人クラブの会員などに見送られながら、広島・長崎へと旅立ちました。

うなりくん折り紙教室

本物よりもカワイイ!?



会場にはうなりくんが応援に

市の観光キャラクター「うなりくん」に親しんでもらおうと8月9日、「うなりくん折り紙教室」が中央公民館で開催されました。独特な形を折り紙で表現するのに、初めのうちは戸惑いがちだった子どもたちでしたが、講師の丁寧な手ほどきを受けながら、「小さなうなりくん」を完成させていました。



細部の表現に凝った完成品